

京都大学グローバル COE プログラム
「生存基盤持続型の発展を目指す地域研究拠点」
『講座 生存基盤論』第2回講評会

日時：2013年2月2日（土）

場所：京都大学東南アジア研究所・稻盛財団記念館3階・大会議室

プログラム：

13:30-13:40 趣旨説明（河野泰之）

13:40-15:00 第4巻『熱帯バイオマス社会の再生－インドネシア泥炭湿地から－』
(司会、報告者、講評者は追ってお知らせします)

15:00-16:20 第6巻『持続型生存基盤論ハンドブック』

司会：東長靖

編集の意図：東長靖

利用者の感想・意見：

小林篤史+田辺明生、佐藤麻理絵+小杉泰、山田祐樹久+河野泰之

講評：加藤剛

16:20-16:30 休憩

16:30-18:00 総合討論「生存基盤論のさらなる展開に向けて」

司会：速水洋子

問題提起：杉原薰

パネル：田辺明生、石川登、生方史数

なお、講評会に先立ち、佐藤孝宏さんを招き、午前10時30分から12時30分まで、東南アジア研究所・東南亭にて、有志研究会「生存基盤指数への反響とわれわれの対応－今後の展開のために」を開催します。関心のある方は杉原さん<sugihara@cseas.kyoto-u.ac.jp>までご連絡ください。